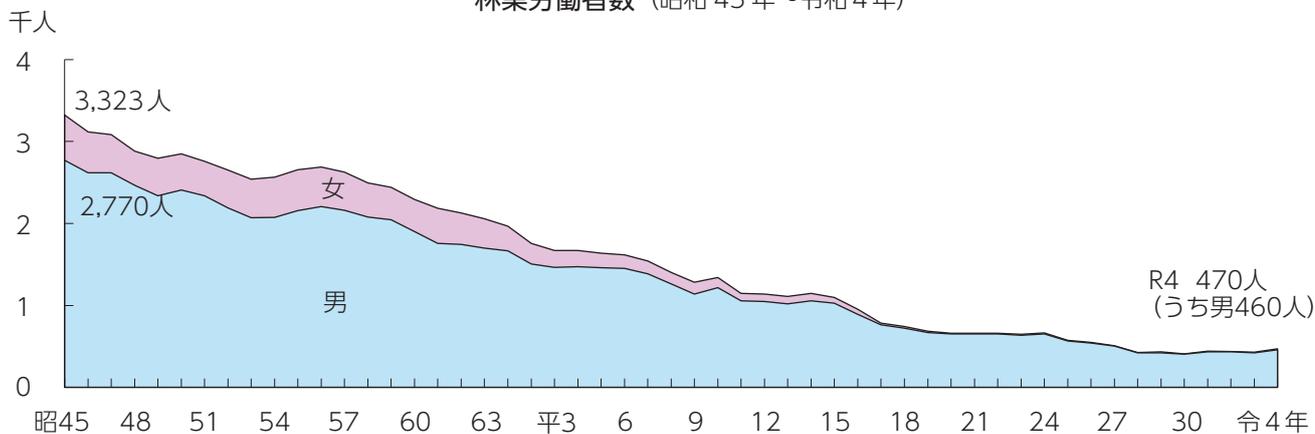


Ⅲ 林業経営

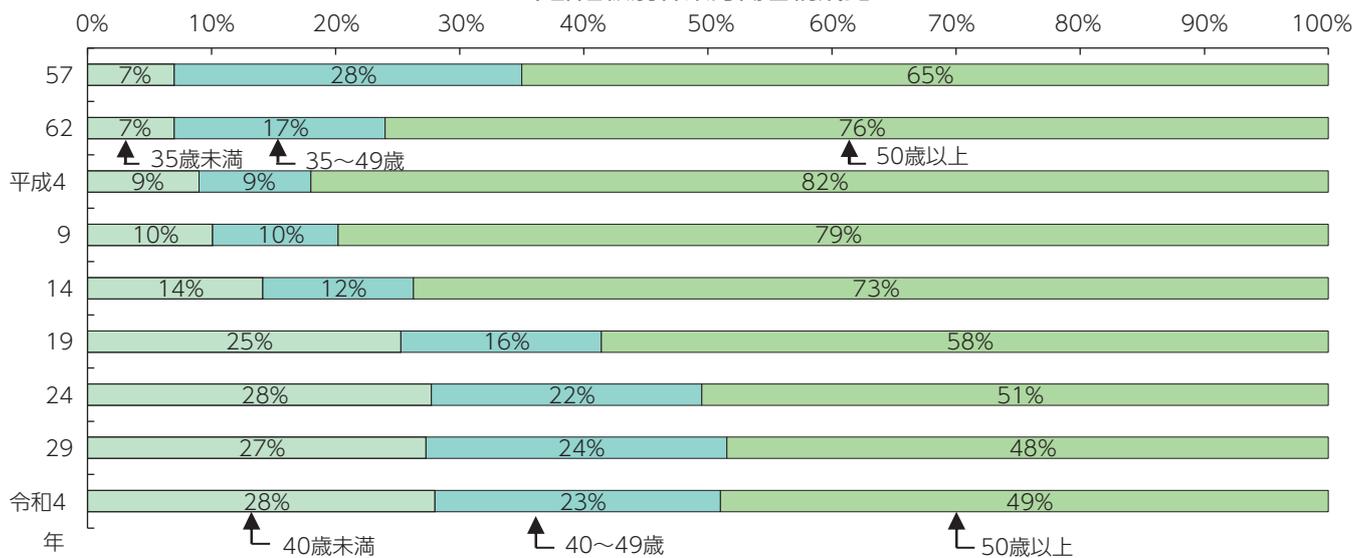
- 令和4年の林業労働者数は470人（男460人、女10人）で、10年前に比べて193人減少しています。
- 50歳未満の労働者の占める割合が、25年前は全体の20%でしたが、近年は半数を超える割合まで増加しています。

林業労働者数（昭和45年～令和4年）



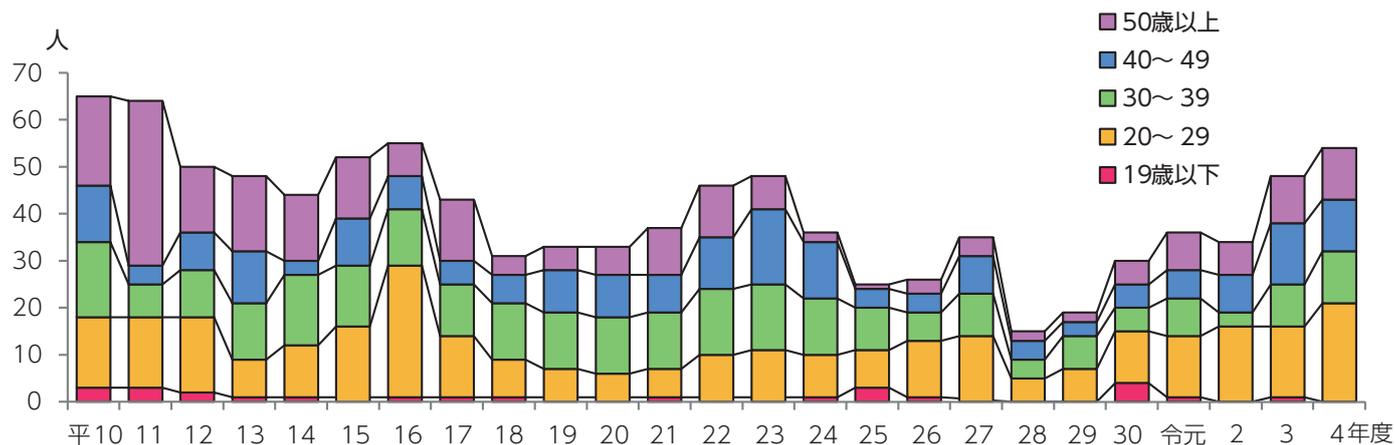
資料：林業労働力実態調査（林業振興課林業経営強化係）

年齢階級別林業労働者構成比



資料：林業労働力実態調査（林業振興課林業経営強化係）

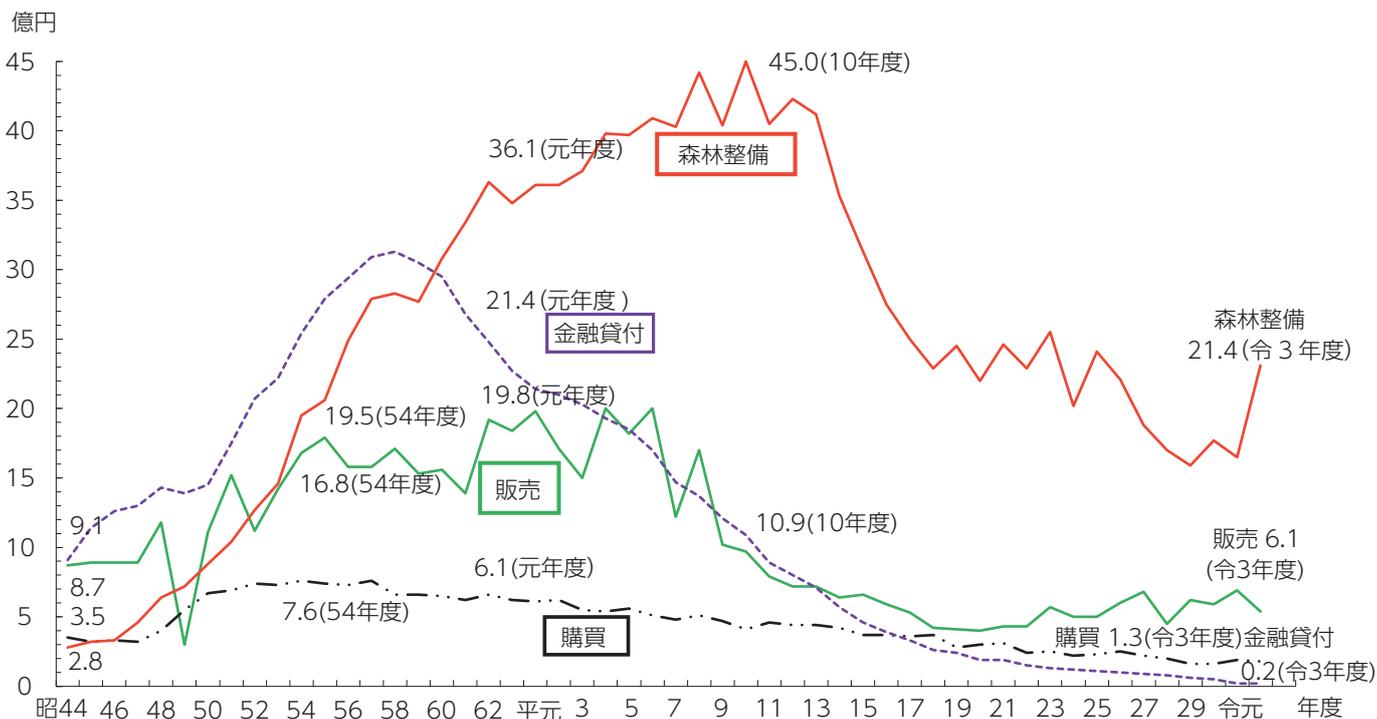
新規参入者の推移（平成10年度～令和4年度）



資料：新規就業状況調査（林業振興課林業経営強化係）

- 森林整備の中核的担い手である府内の森林組合は 20 組合で、丹後、宮津、福知山、京都、京丹波の 5 組合が広域合併組合となっており、府内の組合員総数は約 4 万人です。
- 組合全体の事業取扱高は約 29 億円で、5 年前と比較して 19% 増加しています。森林整備や森林病虫害防除などの森林整備事業が 26% 増加し、事業取扱高全体の 74% を占める中、販売事業が 36% 増加するなど利用間伐等の取組が着実に増えています。
- 令和 3 年度の森林組合の雇用労働者の総数は 118 人です。

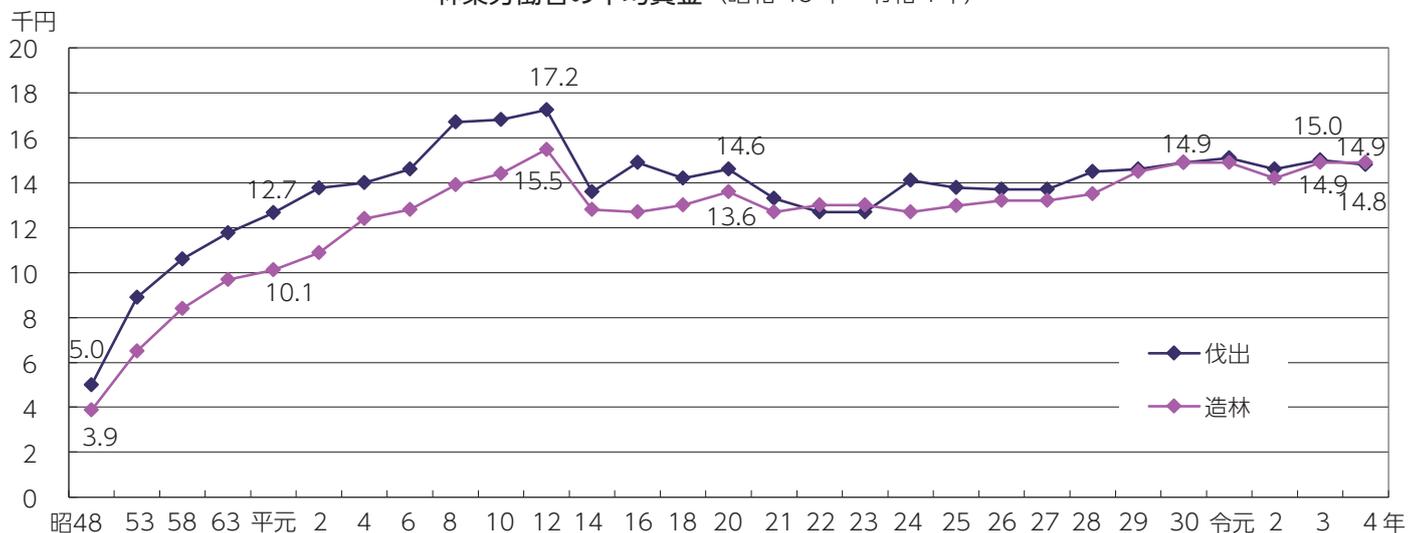
森林組合の経営状況 (昭和 44 年度～令和 3 年度)



資料：森林組合一斉調査 (林業振興課林業経営強化係)

- 令和 4 年の林業労働者の平均賃金は伐出・造林ともに約 1 万 5 千円となっており、ここ 5 年間では大きな変化はありません。

林業労働者の平均賃金 (昭和 48 年～令和 4 年)



資料：林業労働力実態調査 (林業振興課林業経営強化係)